

# 東京大学医学部附属病院にて

## 嚥下障害で診療を受けた方およびそのご家族の方へ

東京大学医学部附属病院では、患者さんにより専門的かつ多角的に摂食嚥下障害の診療を提供するために、嚥下障害で診療を受けた患者さんの診療データを用いた研究を行っております。

### 【研究課題】

嚥下障害の診療における診療録等データベースを利用した後ろ向き研究(包括申請)(審査番号 2022179NI)

※この包括的申請の枠内で実施される個々の研究内容につきましては、個別のオプトアウト文書をご確認ください。

### 【研究機関名及び本学の研究責任者氏名】

この研究が行われる研究機関と研究責任者は次に示すとおりです。

研究機関 東京大学医学部附属病院 摂食嚥下センター

研究責任者 東京大学医学部附属病院 摂食嚥下センター センター長 上羽瑠美

担当業務 研究の統括

### 【研究期間】

承認日～2027年3月31日

### 【対象となる方】

2009年4月1日以降、東京大学医学部附属病院にて嚥下障害または誤嚥性肺炎に対する評価及び診療を受けたすべての患者さん。

### 【研究目的・意義】

医学研究において後ろ向きの疫学的研究及び症例報告は医学・医療の進歩に貢献してきており、国民の健康、福祉の向上に重要な役割を果たしています。今後の嚥下障害患者さんへの診療および効果的な検査、リハビリテーション、ケア方法を検討するために、過去に嚥下障害で診療やケアを受けた患者さんのデータを用いて様々な疫学的検証等を行い、嚥下診療の発展に寄与したいと考えています。

### 【研究の方法】

嚥下障害のため東京大学医学部附属病院で評価及び診療を受けた患者さんの、診療録の情報をもとに、各種の統計解析を行います。この情報とは、診療録記載内容及び診療過程で収集される検査結果(血液検査や画像検査など)も含まれます。特に患者さんに新たにご負担いただくことはありません。

### 【個人情報の保護】

取得した情報・データ等は研究者のみ使用できるパスワードロックをかけた診療端末内のフォルダで厳重に保管します。研究の成果は、あなたの氏名等の個人情報が明らかにならないようにした上で、学会発表や学術雑誌等で公表します。取得した情報・データ等は厳重な管理のもと、研究終了後5年間保存されます。保管期間終了後には、フ

イルを削除することで廃棄します。なお研究データを統計データとしてまとめたものについてはお問い合わせがあれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲で開示いたしますので、下記連絡担当者までご連絡ください。

この研究のためにご自分のデータを使用してほしくない場合は、下記連絡担当者までご連絡ください。ご連絡をいただかなかった場合、ご了承いただいたものとさせていただきます。

尚、提供いただいた情報の管理の責任者は下記の通りです。

試料・情報の管理責任者

所属：東京大学医学部附属病院 摂食嚥下センター

氏名：上羽 瑠美

この研究は、東京大学医学部倫理委員会の承認を受け、東京大学医学部附属病院長の許可を受けて実施するものです。この研究に関する費用は、東京大学医学部附属病院 摂食嚥下センターの運営費から支出されています。本研究に関して、開示すべき利益相反関係はありません。尚、あなたへの謝金はございません。

この研究について、わからないことや聞きたいこと、何か心配なことがありましたら、お気軽に下記の連絡先までお問い合わせください。

2022年10月31日

【連絡・お問い合わせ先】

研究責任者：上羽 瑠美

連絡担当者：岡田 美紀

〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1

東京大学医学部附属病院 A6階北病棟

電話：03-3815-5411（内線 31608） FAX：03-5800-9877

e-mail：okadam-nur@h.u-tokyo.ac.jp